

## くまもとオープンガーデン2022参加会場募集

### くまもとオープンガーデンとは？

個人のお宅や地域、企業の皆さんが大切に育てているお庭、花壇などを会場として紹介し、来場者に巡って楽しんでいただく催しです。

第1回目を3月～5月に開催し、たくさんの方が来場されました。

第2回目となる「くまもとオープンガーデン2022」は、来年3月19日～5月22日に開催予定です。皆さんもお庭を通じたコミュニケーションに参加してみませんか。



- 募集期間** 10月1日(金)～12月17日(金)  
**対象** 市内のお庭を公開いただける個人の方および企業  
**費用** 無料  
**申込** 申込書を郵送またはメール(ryokkafair@city.kumamoto.lg.jp)で〒860-8601 全国都市緑化フェア推進室へ  
 ※申込書はホームページよりダウンロード可。



※本市では、「第38回全国都市緑化くまもとフェア」の開催を契機に、市民協働によるみどりのまちづくり「ネオグリーンプロジェクト」を展開しています。くまもとオープンガーデンは、本事業の一環として行っています。

(全国都市緑化フェア推進室 ☎096-328-2525)

## 10月から胃がんリスク検査が始まります！

ピロリ菌は胃潰瘍、十二指腸潰瘍や慢性萎縮性胃炎、胃がんの発生と深い関係がある菌です。胃がんリスク検査(血液検査)では、ピロリ菌の感染の有無を調べ、胃がんとなる危険性を判定します。

※この検査は、がんを見つける検査ではありません。検査後のピロリ菌の除菌や精密検査については、医師の指示に従ってください。

- 検査内容** 血液検査(ヘリコバクター・ピロリ抗体検査)  
**料金** 700円 ※市県民税非課税世帯の方、生活保護受給世帯の方は一定の証明書の提示で無料。  
**対象者** 40歳～49歳の方(令和4年3月31日時点の年齢)  
 ただし、次の方は検査を受けることができません。  
 ○ピロリ菌の検査歴または除菌歴がある方(過去に一度でも検査を受けた方)  
 ○胃切除の方(全摘出)

**申し込み** 電話で直接実施医療機関へ。その際、「市の胃がんリスク検査受診希望」とお伝えください。

実施医療機関等詳細は、市ホームページへ。

熊本市 がん検診 検索



(健康づくり推進課 ☎096-361-2145)

## 市長とドンドン語ろう! 女性版

5月27日に、「市長とドンドン語ろう! 女性版」をオンラインで開催しました。



↑詳細はこちら

### 男女の役割分担に対する固定観念(ジェンダーバイアス)について



制度や法律が変わっても歴史的に長い年月をかけ蓄積された人々の思い込みは根深いのですが、そこを大きく変えていくためには「教育」が必要です。

スピード感を持って教育の質を上げるためには、今以上に多様化していく必要があると思います。熊本市が目指す「男女共同参画」における教育の方向性など、目指すものがあればお聞かせください。

現在、さまざまなプログラムを教育の中に取り入れていく取り組みや、制服、校則について見直す方向となっておりますが、先生たちの意識も変わる必要があります。ジェンダーバイアスが根深くあることについては、教育、社会意識の部分をどう変えていくのが大きなテーマです。教育現場だけではなく、子どもたちを支えている保護者や地域の皆様も子どもたちに大きな影響を与えており、社会全体で環境を整えることが、教育を中心に据える中でもとても大切なことだと思います。



テレワークに関しては、まさにポジティブアクションにつながっていると感じています。皆さんの抵抗感も随分少なくなってきて、少しずつですがディスカッションも上手くできるようになってきました。

これからは、新しいテクノロジーを使ってコミュニケーションの手段を変えるとともに、テレワークの弊害についてもポジティブに発信し、社会インフラとしていかに定着させることができるかが重要になってくると思います。

また、家事等への負担感が減るような取り組みとして、行政もムードづくりを進めていくことが必要だと思います。

### ポジティブアクション(注1)について



テレワークの導入で、多様な働き方ができる環境を構築できることが実証されましたが、その多様な働き方というのは女性男性問わず、ポジティブアクションに十分生かされることだと思います。

一方で、テレワークにより女性の負担が増えているといった事実も痛感していて、コロナ禍の中での家事・育児において、男女の役割の違いにとっても大きな負担を感じるようになりました。新型コロナウイルス感染症の収束後も、感染症対策ではなくポジティブアクションにつながるという観点から、テレワークを続けられますか。

(注1) ポジティブアクション…労働者間の格差解消へ向けた取り組み ※やりとりは一部を抜粋したものです。 ※内容は開催日時時点のものです。